

日本ボーイスカウト北海道連盟だより 154号



斧の響き



第59回 全道スカウティング研究協議会

テーマ

今スカウティングに求められているもの

- 保護者とスカウトは何を求めているのか
- ・学校では教えてくれないこと
- ・子供を成長させてくれること
- ・人生に役に立つこと
- ・楽しい・面白いこと

講師

日本連盟トレーニングチーム ディレクター
大久保 秀人



今スカウティングに求められているもの

- ・子供の成長、社会での活躍、未来に託す。
- ・どんな活動、どんな教育でも思いは同じ。
- ・社会に必要な基礎力 3つの能力と12の要素

3つの能力と12の要素

- ① アクション (前に踏み出す力)
 - ・主体性・・・物事に進んで取り組む力
 - ・働きかけ・・・他人に働きかけ、巻き込む力
 - ・実行力・・・目標を実行し確実に行動する力
- ② シンキング (考え抜く力)
 - ・課題発見力・・・現状分析し目的や課題を明らかにする力
 - ・計画力・・・課題解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
 - ・創造力・・・新しい価値を生み出す力
- ③ チームワーク (チームで働く力)
 - ・発信力・・・自分の意思をわかりやすく伝える力
 - ・傾聴力・・・相手の意見を丁寧に聞く力
 - ・柔軟性・・・意見の違いや立場を理解する力
 - ・状況把握・・・自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
 - ・規律性・・・社会のルールや人との約束を守る力
 - ・ストレスコントロール力・・・ストレス発生源に対応する力

アクション、シンキング、チームワークの3つの能力は活動を通して行う。
スカウティングではスカウトの成長は自立からリーダーシップへと築き上げ、「おきて」の実践と「ち
かい」の堅持に結びつく。

小学生年代に必要なもの

- ・子供達の視点から友達とのつながり
- ・親たちの視点からは学力

スカウティングの現状（こどもたちの環境の視点から）

少子化、核家族、受験、塾、クラブ活動、遊び場の減少、ゲーム、パソコン、携帯電話、スマート
フォンなど様々な環境がスカウトや親たちを取り巻いている。

スカウティングはゲームである（観察と推理・判断と実行）

ゲームとは、

「スカウティングの目的の一つは、少年の健康と力を増進し、その人格を養うのに役に立つような
チームで行うゲームや活動をさせることである」

「これらのゲームは面白く、競争的であるべきで、これによって勇気の本質、ルールに従うこと、
規律、機敏さ、不屈さ、指導性、自分本位でないチーム精神などを仕込むことができる。」



観察と推理

- ① 左の上下2枚の絵の違い
- ② 2本足の動物の数
- ③ 4本足の動物の数
- ④ 立っている木の数
- ⑤ 少年の履いているパンツの色
- ⑥ 一番大きい動物は何

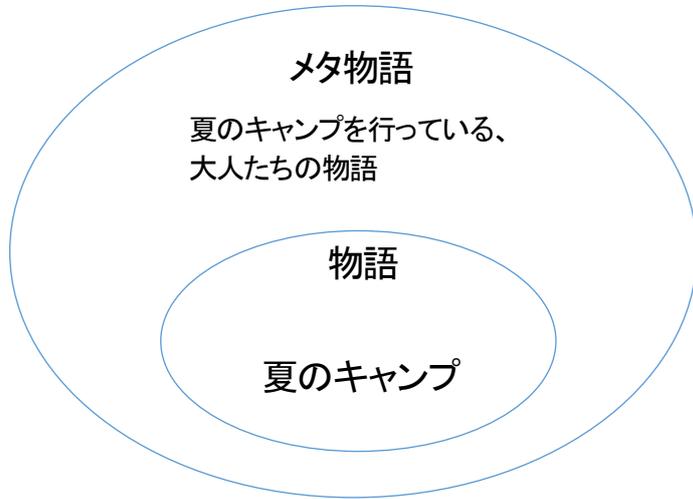
など、
絵を見せたり、隠したりの繰り返しで
観察と推理ゲーム
を体験した。



保護者との共有、活動とプログラムは変わるのか？

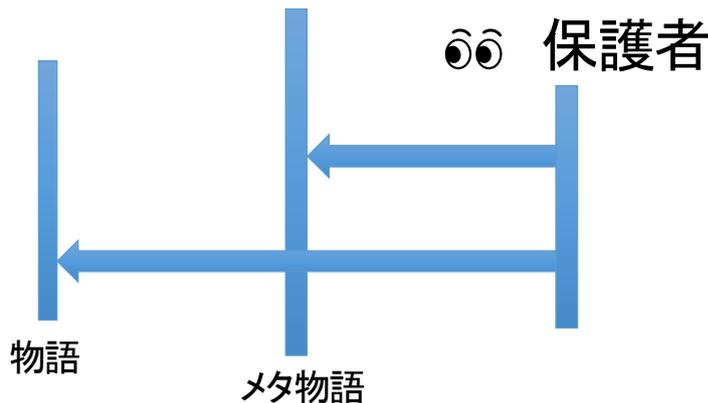
物語と構造の必要性、活動が楽しい物語になっているのか？（1年間の活動、キャンプ、ハイキング）実際に活動をしていない保護者は物語として認識し共有する。

物語とメタ物語の構造

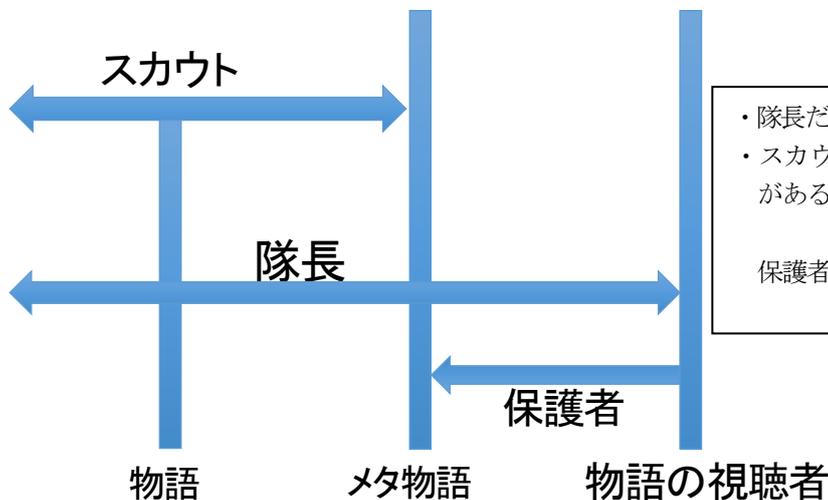


メタ何々というのは、表現の内容ではなく、その形式、つまりメディアに対して自己言及している表現を指してそう呼びます。メタ絵画、メタ小説などさまざまなジャンルにある表現法です。

保護者の視点からの物語とメタ物語



二重構造の中での隊長（構造の認識と受け入れ）



- ・隊長だけが全ての物語を知っている。
- ・スカウトから保護者まで全てに接点があるのは隊長だけです。

保護者との共有が重要である。

全国防災キャラバン2017

会場名 : イオンモール旭川駅前店
実施日 : 10月1日(日) 10:00~16:00
来場者数 : 100名
相談を受けた人 : 20名
スタッフ : 40名



プログラム内容

- ・地図の歴史、各団の活動状況、地区誌、スカウティング誌等書籍類の展示
- ・防災グッズの作り方(新聞スリッパ、マスク、紙おむつ等)
- ・ロープ結びの体験(ロープ結びの見本、見晴らし台の模型展示、丸太による三角柱を設置、張り網結び、靴ひもの結び方など)
- ・立ちかまどを設置して見学と説明を行った。
- ・防災グッズのキムスを行った。
- ・スカウトブックの中から出来る技能の体験
- ・旭川市の洪水マップを利用して、避難場所を見つけるなど

組織拡充のための取り組み

小学生以下の子連れが多く、体験して頂いた親御さんに体験集会の案内をするために名前の記入を任意でお願いしたが、書いてくれる人は少なかった。

次回への反省

1階のショッピングモールや駅への人の流れには入らない4階のイオンホールが会場であった為、来場者は少なかった。

2017 北海道カブラリーin 秩父別



目 的：北海道のカブスカウトが一同に集い、組活動を中心にスカウトの自主性を深めることにより、小グループの中で、相互に影響しあう機会を提供し、好奇心と冒険心を養う事を目的とする。

テーマ：いつも元気 とんでん村

サブタイトル： おらあ、北の元気人になる！

合い言葉：（^^♪ とんとん でんでん とんでんでん（^^♪

と き：平成29年9月16日（土）～9月18日（月）

ところ：雨竜郡秩父別町

参加数：245名（内指導者 98名）

9月16日（土）

開会式



プログラムⅠ 組旗・プログラムに使用するアイテムを作りました。



夕食 (ふれあいプラザ)



秩父別温泉で入浴



組長集会



隊長会議



9月17日(日)

朝 礼



プログラムⅡ ミニトマト収穫



稲刈り



ブロッコリー収穫



とんでん狩り



とんでん橋



とんでん木こり



とんでん木こり



夕食 (ふれあいプラザ)



營火 (ふれあいプラザ)



閉会式（天気が悪いため朝、閉会式になりました）



ちっくる遊技場（参加団で活動しました）



おつかれさまでした。（嵐の中解散しました）



スカウトの感想



わたしがカブラリーで一番たのしかったことが二つあります。

一つ目は、ツリーイングです。みていたらかんたんそうに見えたけど、やってみたらいかいとむずかしかったです。とくに、体を上にあげるところがむずかしかったです。やってみて一番上まで上がってみたいと思いました。

二つ目は、「ちっくる」で遊んだことです。あみのところは、道中最大の遊び場でびっくりしました。遊んでみて楽しかったし、もっと遊びたかったです。他にも、いろいろな団をみていたら、タスキにたくさんワッペンをつけている子がいておどろきました。

カブラリーに行ってみて、わたしは、もっとがんばってワッペンとか、うさぎのワッペンをもらいたいと思いました。他の活動もがんばりたいです。

指導者の感想（評価・反省）

- *留萌地区と秩父別町の1団と保護者の皆さんと農家とJAの皆さんの支援を受けてスカウトに楽しい活動を提供して頂いたことに心より感謝申し上げます。
- *自隊のスカウトと活動出来なかったのは残念でしたが、副長とデンリーダーとデンコーチと3組による構成は20数年ぶりでも楽しかったですし、スカウトが違う団の子供とすぐに仲良く活動できることも同じ制服を着ていて目的も同じなのだからでしょう。
- *17日の午前中は、その地域で行える、稲刈り・ミニトマトとの収穫・ブロッコリーの刈り取りにツリーイングでロープ登り、午後からは、冒険の森でスカウトらしい鋸を使いコースター作り・前日工作した鉄砲で狩とロープ渡りや暗夜行路とローズガーデンを利用したポプリ作りの体験。夜は営火でソングマスターのリードでスカウトが一つになって、スカウトにとっては楽しい活動でした。
- *長い間、参加隊の指導者として参加していなかったのが、久しぶりに新鮮な気持ちで参加することができました。
- *秩父別のキャパを取り入れたプログラムになっていたと思います。
- *今後のラリーの見本になっていたように思います。
- *食事は大変美味しくいただきスカウトも残さずに食べていました。奉仕の方に感謝申し上げます。
- *風呂でのマナー違反、一般のお客さんからうるさいと注意をされた。他人に迷惑をかけること、ルールを破ることについていけないということの指導徹底をしなくてははいけませんね。
- *あいさつの徹底
- *開会式と閉会式でスカウトの顔が見えなかったことが残念でした。（司会や国旗儀礼等）
- *カブスカウトのテーマに基づいた物語を体験することがラリーの柱になると思います。
- *工作のカッターナイフの事故については、ハサミだけでも製作できる内容だったと思います。
- *刃物の取り扱いについては、事前訓練の必要性がある。
- *営火について、夕食の場所と一緒でしたのでスカウトを一度外に出して、指導者で準備してから入場させる演出があっても良いかなと思いました。
- *ビーバースカウトもカブスカウトと同じプログラムではやはり大変だったのではないかと思います。
- *北海道連盟主催の行事です。道連担当副コミッショナー・トレーナーは運営部門に関わるべきだと思います。道連としての関りは十分にあってしかるべきと感じました。



新春弥栄

2018 新春 誌上賀詞交換

ボーイスカウト十勝地区協議会会長
北海道議会議員

清水 拓也

謹賀新年

北海道議会議員

小畑 保則

あけまして
おめでとうございます

北海道議会議員

遠藤 連

スカウトの仲間を増やして
運動の拡がりを！！

北海道連盟 連盟長

北海道神宮 宮 司

吉田 源彦

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474

あけまして
おめでとうございます

北海道連盟 先 達

北海道連盟 顧 問

三浦 武

赤平市

あけまして
おめでとうございます

北海道連盟副連盟長
北海道スカウトクラブ幹事長
江別第2団ビーバー隊長

大橋 和子

謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟相談役
日本ボーイスカウト北海道連盟スカウトクラブ副会長

入部 道之

謹賀新年

日本ボーイスカウト
函館地区委員長

今井 憲克

あけましておめでとうございます
胆振地区

地区協議会会長	滝口 信喜
地区協議会副会長	熊野 正宏
地区委員会委員長	田中 洋一
室蘭第1団団委員長	高橋 忠義
室蘭第4団団委員長	田中 洋一
登別第1団団委員長	木原 靖之
伊達第1団団委員長	辻 正博
苫小牧第2団団委員長	永井 承邦
コミッショナー	村中 啓子
副コミッショナー	牧口 勝治
副コミッショナー	月館 良治
事務 長	小笠原 貢
事務 次 長	渡邊 昌彦
地区 会 計	佐藤 公英
地区 監 事	鷺沢 義則
地区 監 事	米沢 健

謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟相談役
日本ボーイスカウト札幌第26団 団委員長

前田 和道

新春弥栄

～札幌地区協議会～

顧問	藤岡 順正
相談役	北野 義城
地区協議会長	樟本 賢首
地区副協議会長	北 秀 継
地区副協議会長	前田 和道
地区委員長	畠山 英昭
地区副委員長	菊地 一泰
地区副委員長	高橋 眞澄
地区副委員長	陰能 裕一
野営場管理運営副委員長	村上 義憲
指導者養成委員長	野内 吉徳
財政会計委員長	中屋敷 光明
国際委員長	小原 由美子
進歩委員長	上原 克己
広報委員長	千葉 邦郎
事務長	小竹 知巳
事務次長	徳永 教好
事務次長	後藤 恭子
監 事	二木 恒治
監 事	長尾 恒
コミッショナー	扇間 康弘
副コミッショナー	瀧澤 ひろみ
副コミッショナー	佐々木 裕子
副コミッショナー	上原 克己

あけまして
おめでとうございます

石狩地区

地区協議会長	箱島 盈裕
地区副協議会長	永岡 裕
地区委員長	小林 幸治
地区副委員長	高塚 浄正
コミッショナー	新谷 正
副コミッショナー	川越 利朗
地区 会 計	猪股 巖
地区 事務 長	喜多 英司

北海道連盟監事
札幌地区副協議会長
札幌第4団団委員長

北 秀 継

新春弥栄

ボーイスカウト北海道連盟上川地区

東川第1団

明けましておめでとうございます
今年もよろしく願いいたします

ボーイスカウト北海道連盟札幌第9団

育成会長 三浦 崇
副育成会長 北野 義城
団委員長 樟本 賢首
副団委員長 北野 和

賀 春

ボーイスカウト北網地区協議会

会長 櫻田 正文

謹賀新年

旭川地区協議会

顧問 野原 典雄
顧問 川村 武雄
顧問 森 豊

地区協議会長 松倉 信乗
地区委員長 高橋 明
地区副委員長 山口 淳
野営行事委員長 山口 淳
組織拡張委員長 高橋 明
リーダー委員長 杉田 肇
野営場運営委員長 天満 昇
財政委員長 花田 芳人
会計 金澤 利寛
事務長 浅野 玲子
監事 池内 勝

地区コミッショナー 村上 政義
副コミッショナー 宮澤 多佳子
副コミッショナー 杉田 肇

謹賀新年

本年もよろしくお願い致します
北 網 地 区

地区協議会長 櫻田 正文
地区協議副会長 越前谷勝雄
地区委員長 鴨下 泰久
地区副委員長 遠藤 昌昭
地区コミッショナー 得能 和成
地区副コミッショナー 松谷 政史
地区副コミッショナー 加藤 由麻
地区事務長 佐藤 好広
地区リーダー委員長 西東 正次
地区プロジェクト委員長 角 良知
地区スカウト委員長 鴻上 一樹

新年！弥栄！！

留萌地区

留萌第1団 団委員長 櫛井 二三夫
留萌第2団 団委員長 下田 満
秩父別第1団 団委員長 寺迫 公裕
羽幌第2団 団委員長 小寺 克彦
稚内第2団 団委員長 遠藤 吉克
美唄第8団 団委員長 吉田 淳一
地区協議会長 櫛井 二三夫
地区委員長 三国 久介
地区コミッショナー 小笠原 祐治

新春弥栄！

北海道連盟理事長
留萌地区委員長

三国 久介

謹賀新年！

スカウトに楽しいプログラムを！

日本ボーイスカウト北海道連盟

副理事長 下田 好徳



成功させよう！！

第17回
日本スカウトジャンボリー

石川県珠洲市「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎」

2018

新春弥栄

コミッショナー 清水 義明
副コミッショナー 今井 建
副コミッショナー 吉田 淳一

謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟
釧路地区委員長

田中 卓

新春弥栄！

ボーイスカウト北海道連盟

常任理事 北野 和

新春弥栄

ボーイスカウト北海道連盟
釧路第6団

育成会長 菅原 宏樹
団委員長 白浜 正宣

新春弥栄！

ボーイスカウト北海道連盟

常任理事 池田 君松

新春弥栄！

ボーイスカウト北海道連盟

常任理事 **野内 吉徳**

活動的で自立したスカウトを
育てることを目指して

北海道連盟副理事長

扇間 康弘



平成30年度北海道のボーイスカウト運動推進方針（案）

- ◇ 地区コミッショナーを中心としたスカウト運動の展開を実行し、隊・団の成人が進んで参画できる環境づくりを目指します。
- ◇ 第17回 日本スカウトジャンボリーに北海道派遣隊として参加し、スカウト同士の交流と仲間意識を養います。
- ◇ ビーバー、カブ年代の保護者にスカウト運動のPRを継続します。
- ◇ 地区コミッショナーを中心に成人指導者への支援体制の構築を図ります。
- ◇ 地域社会や他の青少年団体との連携を深め、スカウト運動について啓発を図ります。

斧の響き 154号 (平成30年1月1日発行)
発行・印刷：日本ボーイスカウト北海道連盟／発行責任者：北海道連盟 理事長 三国久介
〒062-0934 札幌市豊平区平岸4条14丁目3-40
北海道ボーイスカウト会館内
Tel 011- 823-7121／ Fax 011- 814-9377 E-Mail bsadmin@bs-douren.org